



- ☐ 日本選手権
☐ 国民体育大会
☐ ジャパンオープン
☐ クラブ選手権

- ☒ 全国大会 (令和7年度 全国中学校体育大会 第54回全国中学校ハンドボール大会)
☐ ブロック大会 ()
☐ 都道府県大会 ()

- ☒ 男子
☐ 女子
☐ 一般
☐ 学生
☐ 高校生
☐ 高専
☒ 中学生
☐ 小学生

公 式 記 録 用 紙

チームA										チームB									
G H R (群 馬 県)										琉 球 コ ラ ソ ン U-15(沖 縄)									
都道府県		市区町		会場		観客数		年 月 日		回戦									
沖 縄 県		豊見城市		豊見城市民体育館				20 25 8 25		準決勝									
前 半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mスロー コンテスト	A	B					
	15	16	31	32															
7m得点/総数	T / F		チームタイムアウト		17:09 24:30		チームタイムアウト		22:59 12:08 24:48		B		7m得点/総数						
背番号	チームA					G	W	2	2	D	DR	背番号	チームB						
1	上 原 咲 人											1	伊 藤 朱 生						
2	高 橋 翔					IF						2	譜 久 島 一 光						
③	野 口 瑠 音					正下						3	平 田 嗣 侑						
4	工 藤 泰 賀					正ET						4	福 里 柊 弥						
5	林 龍 之 介					-						5	比 嘉 悠 斗						
6	齋 藤 煌 輝											6	津 嘉 山 丹 希						
7	宇 佐 美 結 斗					IF						⑦	古 謝 虎 太 郎						
8	吉 澤 歩 陽											8	糸 数 陽 希						
9	矢 澤 怜 蒼											9	田 港 新						
10	佐々木 楓 斗											10	座 安 琉 翔						
11	酒 井 陽 絆					T						11	田 名 佑 成						
12	木 下 友 翔											12	堀 川 海 翔						
13	岡 部 瑛 太											13	前 徳 洸 太						
14	神 戸 陽 斗											14	宮 里 叶 一						
15	矢 島 央 翔											15	村 山 由 隼						
A	松 井 翼											B	東 江 功 子						
B	堀 口 聖 平											D	石 田 孝 一						
C	田 淵 元 雄											C	東 江 正 作						
D	工 藤 諒 賀											A	東 江 太 輝						
A	松井 翼					チーム役員A 署名					東江太輝					B			
特記事項																			

レ フ ェ リ

上原 真生

樋口 聡

署名

上原真生

樋口聡

T D

吉村 純平

上江洲 登

上江洲登

吉村純平

M O

細井 洋孝

細井洋孝

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

試合終了後、レフェリー、TD、オフィシャルのサイン入り報告書は原本(1枚)を日本協会に提出する。チームにはサインのない印刷した用紙を配布する。

1枚目 主幹協会用 チーム責任者のサイン入り、試合前なのでその他の数値等は未記入。

2枚目 日本協会提出用 すべての数値等を記入後オフィシャル・TDのサイン入り、全てを記載する。

3、4枚目 両チーム用 チーム責任者、オフィシャル・TDのサインがない。必要であれば後刻サイン入りのコピーを配布してもよい。

令和7年度全国中学校体育大会

第54回全国中学校ハンドボール大会

A	琉球コラソンU-15(沖縄)		対戦チーム名		B	G H R (群馬県)		
A 合 計	32	前半	16	—	15	前半	31	B 合 計
		後半	16	—	16	後半		
		第1延長	—			第1延長		
		第2延長	—			第2延長		
		7 mTC	—			7 mTC		

春の全国大会準優勝のG H R（群馬）と地元沖縄代表の琉球コラソンU-15、ともに攻撃力が持ち味の2チームの対戦となった。激しいD Fを仕掛けたコラソンは、立ち上がり3分までに2人の退場者を出してしまう。G H Rが3番野口、4番工藤のシュートで着実に得点を伸ばす中、コラソンも7番古謝、14番宮里のシュートで応戦し、前半を16対15コラソン1点リードで前半を折り返す。後半も互いに激しい打ち合いが始まるが、後半5分過ぎからG H R 2番高橋の力強いカットインが決まりだすと徐々にG H Rのペースに。後半12分には24対21とG H Rが3点をリードする。しかし、後半13分過ぎにG H Rに退場者がでると、コラソンが一気に追い上げ、後半20分同点となり一進一退の展開に。残り30秒31対31の同点の場面でG H Rがタイムアウト。しかし、タイムアウト明けG H Rは痛恨のミスで12秒を残しコラソンボールで最後のタイムアウト。そして残り0.5秒、15番村山から7番古謝へのスカイが決まりタイムアップ。劇的な幕切れとなり32対31でコラソンが決勝にコマを進めた。